

令和6年度入学予定者への課題


本学では、入学予定者に、入学までの期間を利用して各学科・専攻からの課題に取り組んでもらうことにしています。高等学校等で学んだことを復習し、入学後の学習に役立ててください。課題及び課題提出等詳細については、以下を参照してください。なお、一般選抜Ⅱ期および追加合格による入学予定の方には、**入学までの期間が短いことから、特に課題といたしません**が、参考にお知らせいたします。課題に対する質問は、記載されている各研究室にお問い合わせください。

入学予定の学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの課題
家政学部	被服学科	<p>入学前までに以下の①～③に取り組んでください。なお、下記の課題③について、その結果をレポート用紙（A4サイズ、横書き、片面3枚程度、手書き）にまとめて、入学後のクラス別ガイダンスで提示される締切日（入学ガイダンス期間中）に指定の方法で提出してください。提出物にはA4サイズの表紙を1枚付け、表紙に氏名、学籍番号を記載してください。</p> <p>①高等学校の「家庭科」の教科書のうち、衣生活に関する部分をよく読み、復習しておいてください。</p> <p>②高等学校教科書のうち、「数学Ⅰ」および「化学基礎」「化学」の中で繊維材料に関係する箇所を十分に復習し、理解を深めておいてください。</p> <p>③「ファッション」に関連する書籍、映像資料、博物館や美術館の展覧会などを通じて、被服学科の幅広い学びについての理解を深めておいてください。</p>
	食物学科	<p>食物学科では入学後、専門科目の授業内容を十分に把握してもらうため、高等学校での化学と生物の内容をしっかりと理解しておく必要があります。そこで、入学前までに以下の課題に取り組み、課題③については感想文を提出してください。なお、感想文はA4サイズ、横書きのレポート用紙（2枚程度）に手書きで作成し、入学ガイダンス初日のクラス別ガイダンス時にクラス指導主任に提出してください。提出物にはA4サイズの表紙を1枚付け、表紙に氏名、学籍番号を記載してください。</p> <p>①化学については、高等学校の教科書を十分復習しておいてください。 具体的には「化学基礎」の内容全般と、「化学」の溶液の性質、化学反応の速さと化学平衡、有機化合物、高分子化合物（糖質、タンパク質）を中心に復習しておいてください。</p> <p>②生物については、高等学校の教科書を十分復習しておいてください。 具体的には「生物基礎」の内容全般と、「生物」の生命現象と物質、生殖と発生を中心に復習しておいてください。</p> <p>③食生活と健康に関連した図書を1冊読み、感想文を提出してください。</p> <p>※食物学科では、授業の参考とすることを目的に、入学後に1年生全員を対象として、「生物」、「化学」、「家庭科」の範囲で簡単なテストを実施します。</p>
	児童学科 児童学専攻	<p>児童学専攻及び児童教育専攻いずれも、高等学校までの学びが基盤として求められます。その上に児童学科の学びが展開されることとなります。ですから、現在所属されている学校等での学びを十分に満足できるまで深めてください。</p> <p>下記は、児童学専攻の入学前課題です。現在ご所属の学校等での学びが終了したのち、以下の学びを行っておいてください。</p> <p>小笠原喜康著『最新版 大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書 定価880円（本体800円＋税）を熟読しておいてください。</p> <p>なお、入学後の1年次の必修科目『児童学入門』におけるレポートをこの本で学んだことを参考にしながら提出していただきます。</p>

入学予定の学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの課題
家政学部	児童学科 児童教育専攻	<p>児童学専攻及び児童教育専攻いずれも、高等学校までの学びが基盤として求められます。その上に児童学科の学びが展開されることになります。ですから、現在所属されている学校等での学びを十分に満足できるまで深めてください。</p> <p>下記は、児童教育専攻の入学前課題です。現在ご所属の学校等での学びが終了したのち、以下の学びを行っておいってください。</p> <p>*以下に挙げる書籍・施設のいずれか一つ（冊・箇所）を選んでください。書籍は熟読し、施設には実際に訪問し、見聞を広めてください。</p> <p>入学後の学科のオリエンテーションの日に、レポートを提出していただきます。レポートは、取り組んだ内容の概要、その取り組みで得たこと、そして今後の学びにおいて深めていきたいことを A4 の用紙に 1 から 2 枚程度にまとめてください。</p> <p>《書籍》</p> <p>①福沢一吉 著『新版 議論のレッスン』NHK 出版生活人新書、定価 946 円（本体 860 円＋税）</p> <p>②小笠原喜康 著『最新版大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書、定価 880 円（本体 800 円＋税）</p> <p>③小笠原喜康・片岡則夫 著『中高生からの論文入門』講談社現代新書、定価 924 円（本体 840 円＋税）</p> <p>④池上彰 編『日本の大課題子どもの貧困—社会的養護の現場から考える』ちくま新書、定価 924 円（本体 840 円＋税）</p> <p>⑤高谷清 著『重い障害を生きるということ』岩波新書、定価 814 円（本体 740 円＋税）</p> <p>⑥橋本努 著『学問の技法』ちくま新書、定価 891 円（本体 810 円＋税）</p> <p>⑦西東社編集部 著『日本のこころの歌：CD 付き』西東社、定価 3,190 円（本体 2,900 円＋税）</p> <p>⑧木下是雄 著『理科系の作文技術』中公新書、定価 770 円（本体 700 円＋税）</p> <p>⑨吉野源三郎 著『君たちはどう生きるか』岩波文庫、定価 1,067 円（本体 970 円＋税）</p> <p>⑩外山滋比古 著『思考の整理学』筑摩書房（ちくま文庫）、定価 572 円（本体 520 円＋税）</p> <p>⑪齋藤孝 著『読書力』岩波新書、定価 858 円（本体 780 円＋税）</p> <p>⑫河合隼雄 著『こどもと悪』岩波書店、定価 1,056 円（本体 960 円＋税）</p> <p>⑬池田晶子 著『14 歳からの哲学』トランスビュー、定価 1,320 円（本体 1,200 円＋税）</p> <p>⑭河野哲也ほか 著『子どもの哲学』毎日新聞出版、定価 1,430 円（本体 1,300 円＋税）</p> <p>《施設》</p> <p>東京都江戸東京博物館（墨田区）、国立科学博物館（上野）、東京国立博物館（上野）、葛西臨海水族園（葛西臨海公園）、国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）、国際子ども図書館（上野）、多摩動物公園、井の頭自然文化園、茨城県自然博物館、我孫子市鳥の博物館、東京港野鳥公園、埼玉県立自然の博物館、プラネタリウム（どこの場所でも良い）、ご自分の地元自治体にある博物館・美術館・史料館（どんな小規模でも可）</p>
	ライフデザイン学科	<p>ライフデザイン学科は生活全般について幅広く学ぶ学科です。</p> <p>①新聞やテレビのニュース・ドキュメントなどを通して、世の中の動きに関心を持つようにしてください。さらにそれらの背景や原因について考えるようにしてください。</p> <p>②ライフデザイン学科のホームページ [http://www.home.otsuma.ac.jp/life/information/examinee.html] に、課題・推薦図書に掲載しています（インフォメーション→「課題・推薦図書」）。ライフデザイン学への理解を深め、大学の授業に円滑に取り組めるよう、必ず確認しておいてください。なお、課題図書については、入学後にレポートの提出を求めます。</p>
文学部	日本文学科	<p>次の 2 点のうち 1 点についてレポートしてください。レポートは、ワープロソフト等（Word など）で作成してください。1,000 字程度とします。A4 サイズ、縦書きで保存し、文章の冒頭に（1）作品名または選択した本の書名、（2）学籍番号、（3）氏名を記載してください。授業支援システム manaba からの提出となりますが、具体的な方法は入学後に説明します。</p> <p>1. 国語便覧や教科書巻末掲載の文学史年表などで紹介される近現代文学作品の中から一つを選んで読み、感想文を書いてください。</p> <p>2. 次に挙げる本のうちから一冊を読んで、内容をまとめてください。</p> <p>①渡部泰明 著『古典和歌入門』岩波ジュニア新書、定価 924 円（840 円＋税）、2014 年 6 月</p> <p>②谷知子 著『古典のすすめ』角川選書、定価 1,870 円（1,700 円＋税）、2017 年 11 月</p> <p>③山本淳子 著『紫式部ひとり語り』角川ソフィア文庫、定価 968 円（880 円＋税）、2020 年 2 月</p> <p>④田中貴子 著『いちにち、古典〈とき〉をめぐる日本文学誌』岩波新書、定価 990 円（本体 900 円＋税）、2023 年 1 月</p> <p>⑤辻本雅史 著『江戸の学びと思想家たち』岩波新書、定価 968 円（本体 880 円＋税）2021 年 11 月</p> <p>⑥中沢新一 著『日本文学の大地』角川ソフィア文庫、1,056 円（960 円＋税）、2019 年 2 月</p> <p>⑦井波律子 著『中国文章家列伝』岩波新書、定価 968 円（本体 880 円＋税）2000 年 3 月</p> <p>⑧山田史生 著『孔子はこう考えた』ちくまプリマー新書、定価 858 円（780 円＋税）、2011 年 11 月</p> <p>⑨今井むつみ 著『ことばと思考』岩波新書 定価 924 円（840 円＋税）、2010 年 10 月</p> <p>⑩山口伸美 著『犬は「びよ」と鳴いていた—日本語は擬音語・擬態語が面白い』光文社新書、定価 814 円（740 円＋税）、2002 年 8 月 → amazon：中古のみ、Kindle あり。</p>

入学予定の学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの課題
文学部	英語英文学科	<p>本学で導入しているeラーニングシステム「スーパー英語 Academic Express 3」(https://supereigo.otsuma.ac.jp/student/main/login/) にパソコン、スマートフォン、タブレットでアクセスし、以下に記すものを学習してください。利用料は無料です。ログインするためのIDとパスワードは、入学手続き期間最終日から1か月以内に郵送にてお知らせします。なお、一般選抜Ⅱ期および追加合格による入学予定の方は課題の対象外です(IDとパスワードは発行されません)。不明な点がある場合は、英文共同研究室に問い合わせてください。</p> <p><必修課題> 1～3は必ず学習してください。</p> <p>1. Placement Quiz 単語・文法・リーディング・リスニング全てを受験(各10分程度)し、現在のレベルを確認してください。</p> <p>2. Grammar Bank 「高校からのやり直し文法 特選300」 全問についてできた問題とできなかった問題との「仕分け」を行ってください。必ず解答・解説を読み、文法事項について理解を深めてください。できなかった問題のドリルを繰り返し、全問正解をめざしてください。</p> <p>3. Vocabulary Bank 「TOEFL 徹底英単語 <基礎編> 1～5」 高校までに学習すべき語彙が網羅されています。全問「仕分け」を行い、知っている単語と知らない単語とを区別してください。ドリルを繰り返し、知らない単語を潰して行ってください。特に、間違った問題の解説は必ず読んでください。</p> <p><推奨課題> 必修課題の他、余裕がある場合は以下の4、5を学習してください。</p> <p>4. Listening Bank “Essential Listening Skills Preparation for TOEIC—Basic Level Dialogue—#1”(8講座) “Essential Listening Skills Preparation for TOEIC—Basic Level Dialogue—#2”(7講座)</p> <p>5. Reading Bank “Essential Reading Skills Preparation for IELTS—Basic”(8講座)</p> <p>※さらに余裕があれば、上記以外に自分のレベルにあった教材を適宜選んで学習しても構いません。 学習の記録は“My Portfolio”に自動的に記録されています。締切り後オンラインで確認するため、形にして提出する必要はありません。</p>
	コミュニケーション文化学科	<p>入学前までに以下の基礎的学習をしておいてください。また①～③に関しては、あなたが実際に行った学習から1つを選び、その具体的内容および得たものについて、400字程度でまとめてください。(入学後、学内の学習支援システム上で、オンライン入力形で提出していただきます。詳細は入学後に指示します。)</p> <p>①「英語」「国語」の教科書を十分に復習し、語彙・表現力を身につける ②「日本史」「世界史」の教科書を十分に復習し、基礎的な知識を身につける ③新聞・テレビ・インターネット等のメディアを活用し、世界の動きを理解する ④英語力の向上のため、TOEIC®または英検の受験をめざす</p>
社会情報学部	社会生活情報学専攻	<p>下記の①～⑩の書籍から最低1冊を選び、入学後に自分が学習・研究したい事柄について、書籍の内容をふまえながら2,000字程度でレポートにまとめてください。</p> <p>a) レポートは入学後のクラス別ガイダンス時に提出してください。 b) レポート冒頭に、選んだ書籍名を明記してください(2冊以上選んでもかまいません)。 c) A4横書きで、ワープロ作成でも手書きでもどちらでもかまいません。 d) 提出の際には表紙を付け(書式自由)、タイトルは「入学時課題」とし、学籍番号(入学時に配付される学生証に記載されています)と氏名を明記してください。 e) 表紙とレポートは必ずホッチキス留めしてください。</p> <p>①吉野源三郎 著『君たちはどう生きるか』岩波文庫 定価1,067円(本体970円+税) ②内田義彦 著『読書と社会科学』岩波新書 定価880円(本体800円+税) ③大竹文雄 著『経済学のセンスを磨く』日本プレミアシリーズ 定価979円(本体890円+税) ④野田智義、金井壽宏 著『リーダーシップの旅～見えないものを見る～』光文社新書 定価858円(本体780円+税) ⑤伊藤正直 著『高度成長から「経済大国」へ』岩波ブックレット 定価528円(本体480円+税) ⑥佐々木毅 著『民主主義という不思議な仕組み』ちくまプリマー新書 定価858円(本体780円+税) ⑦佐藤卓己 著『メディア論の名著30』ちくま新書、定価1,100円(本体1,000円+税) ⑧福田直子 著『デジタル・ポピュリズム 操作される世論と民主主義』集英社新書、定価902円(本体820円+税) ⑨ハワード・ピーハー 著『スターバックスを世界一にするために守り続けてきた大切な原則』日経ビジネス人文庫 定価880円(本体800円+税) ⑩竹内洋 著『社会学の名著30』ちくま新書 定価924円(本体840円+税) ⑪チャールズ・ライト・ミルズ 著『社会学的想像力』ちくま学芸文庫 定価1,540円(本体1,400円+税)</p>

入学予定の学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの課題	
社会情報学部	社会情報学科 環境情報学専攻	<p>環境情報学専攻では、自然科学と社会科学の両面から「環境」を考えていきます。入学までに以下(1)~(3)の学習に取り組み、下記に示す課題を提出してください。</p> <p>(1) 高校時代に文系コースに所属していた人 文系の科目の復習に加え、生物、化学、数学について教科書を復習しておきましょう。生態系や物質の性質などの分野は環境の学習に重要です。また、数学の「微分積分学」の内容は情報や経済の分野を学ぶ上でも重要です。さらに、2級建築士の受験資格を目指す人は、物理の「力学」の内容を必ず勉強しておきましょう。</p> <p>(2) 高校時代に理系コースに所属していた人 理数系の科目の復習に加え、現代社会や地理歴史の分野の教科書も復習しておきましょう。特に近年の日本や世界を巡る社会の状況をよく勉強しておいてください。</p> <p>(3) 国語の勉強 すべての勉強の基本は国語です。国語力を高める方法の一つとして、本や新聞などをたくさん読んでおきましょう。分野や題材は問いません。</p> <p>課題：以下に沿って報告書を作成してください。 ・学習した内容とそこから何を学んだか ・どのように環境を学修していくか</p> <p>報告書の書き方： ・A4サイズの手紙を用い、横書き、片面3枚程度、ワードまたは手書きで記述してください。 ・表紙を1枚付け、表紙には氏名と学籍番号を記載してください。 ・全てをまとめ、左上をホッチキス等で留めてください。</p> <p>提出方法： 4月12日までに、H棟4階共同研究室カウンター下の指定されたボックスへ提出してください。</p>	
	情報デザイン専攻	<p>情報デザイン専攻のホームページに課題の情報を載せた入学予定者向けのページを設けます。 そのページを見ていただき課題に取り組んでください。</p>	
人間関係学部	人間関係学科 社会学専攻	<p>以下の課題図書の中から1冊選び、熟読して高校の社会科学の科目と関連づけながら考えて、課題図書の内容の要約と自分の意見を、800字を目安にレポートを作成してください。 入学後、授業支援システム「manaba」(「社会学基礎セミナーI」)から、オンライン入力形で提出していただきます。詳細は入学後に指示します。</p> <p>①筒井清輝 著『人権と国家』岩波新書 定価 946円(本体 860円+税) ②上野千鶴子 著『女の子はどう生きるかー教えて、上野先生!』岩波ジュニア新書 定価 968円(本体 880円+税) ③広田照幸 著『学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか』ちくまプリマー新書 定価 946円(本体 860円+税) ④中野円佳 著『なぜ共働きも専業主婦もしんどいのか 主婦がいないと回らない構造』PHP 研究所 定価 968円(本体 880円+税) ⑤櫻井義秀 著『統一教会 性・カネ・恨から実像に迫る』中公新書 定価 1,056円(本体 960円+税) ⑥橋本健二 著『新・日本の階級社会』講談社現代新書 定価 1,100円(本体 1,000円+税) ⑦本田由紀 著『「日本」ってどんな国?ー国際比較データで社会が見えてくる』ちくまプリマー新書 定価 1,012円(本体 920円+税) ⑧アンデシュ・ハンセン 著 久山葉子 訳『スマホ脳』新潮新書 定価 1,078円(本体 980円+税) ⑨山口慎太郎 著『「家族の幸せ」の経済学 データ分析でわかった結婚、出産、子育ての真実』光文社新書 定価 902円(本体 820円+税)</p>	
	社会・臨床心理学専攻	<p>社会・臨床心理学専攻のホームページに課題の情報を載せた入学予定者向けのページを設けます。そのページにアクセスして、課題に取り組んでください。入学後のクラス別ガイダンス時にクラス指導主任に提出してください。 大妻女子大学ホームページ https://www.otsuma.ac.jp/ 人間関係学部ホームページ https://www.hum.otsuma.ac.jp/ → 【社会・臨床心理学専攻】のページへ ※上記 URL にアクセスできない場合は、大学名・学部名で検索してください。</p>	
	人間福祉学科	<p>人間福祉学科のホームページに課題の情報を載せた入学予定者向けのページを設けます。そのページにアクセスして、課題に取り組んでください。入学後、授業支援システム「manaba」(「大福1A」または「大福1B」)から、オンライン入力形で提出していただきます。詳細は入学後に指示します。 大妻女子大学ホームページ https://www.otsuma.ac.jp/ 人間関係学部ホームページ https://www.hum.otsuma.ac.jp/ → 【人間福祉学科】のページへ ※上記 URL にアクセスできない場合は、大学名・学部名で検索してください。</p>	

入学予定の学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの課題	
比較文化学部 比較文化学科		右のQRコードにアクセスし、課題に取り組んで下さい。 	
短期大学部	家政科	家政専攻	新聞または雑誌を読んで、被服、食物、住居、保育、健康等に関する記事を選び、記事に対する意見・感想を400字詰め原稿用紙（横書）一枚以内にまとめ、入学後のガイダンス初日にクラス指導主任に提出してください。提出物にはA4サイズの表紙を1枚付け、表紙に対象となった新聞名あるいは雑誌名と発行年月日、テーマ、氏名、学籍番号を必ず記載し提出してください。
		生活総合 ビジネス専攻	以下の10のビジネス用語について自分なりの説明をA4レポート用紙に手書きで記し、ガイダンス初日に提出してください。用紙右上に氏名を記載してください。レポート用紙が複数枚になる場合は左上をホチキス止めします。用語の説明はそれぞれ200字程度を目安とします。 <ol style="list-style-type: none"> 1. DX（デジタル・トランスフォーメーション） 2. AI（人工知能） 3. クラウド 4. コンプライアンス（法令遵守） 5. ダイバーシティ 6. ワークライフバランス 7. BtoB 8. 円高・円安 9. 複利 10. GDP（国内総生産）
		食物栄養専攻	栄養士免許証の取得を目指すためには、専門的な学びが必要になります。例えば、食品に含まれる栄養素を理解するために、化学の知識が必須です。食べ物が身体に入ってから、消化・吸収され、私たちの身体となるまでの過程を理解するには、生物の知識も重要です。このような学びのためには、高校の「化学基礎」や「生物基礎」の内容が基礎となりますので、「化学基礎」および「生物基礎」の教科書を読んで十分に復習しておいてください。また、以下の課題についてレポートを作成してください。レポートは、A4判サイズ・横書きのレポート用紙に1000字程度で作成し（手書き、パソコン使用のどちらでも可）、テーマ・学籍番号・氏名を記載した表紙を付けて、入学ガイダンス初日のクラス別ガイダンス時にクラス指導主任に提出してください。 <p>『「栄養」「健康」という言葉を使って、入学後の学びへの抱負についてあなたの考えを書いてください。』</p>

※課題に関するお問い合わせは、以下の研究室をお願いします。

			各学科・専攻の研究室名	問い合わせ先
家政学部	被服学科		被服学科共同研究室	03-5275-6083
	食物学科		食物系共同研究室 2	03-5275-6141
	児童学科		児童学科共同研究室 2	03-5275-5945
	ライフデザイン学科		ライフデザイン学科共同研究室	03-5275-6784
文学部	日本文学科		日文・国文共同研究室	03-5275-6028
	英語英文学科		英文共同研究室	03-5275-6068
	コミュニケーション文化学科		コミュニケーション文化学科共同研究室	03-5275-6116
社会情報学部	社会情報学科		社会情報学部共同研究室	03-5275-6940
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	社会学専攻共同研究室	042-372-9208
		社会・臨床心理学専攻	社会・臨床心理学専攻共同研究室	042-372-9204
	人間福祉学科		人間福祉学科共同研究室	042-372-9198
比較文化学部	比較文化学科		比較文化学部共同研究室	03-5275-6420
短期大学部	家政科	家政専攻	食物系共同研究室 2	03-5275-6141
		生活総合ビジネス専攻	生活総合ビジネス専攻共同研究室	03-5275-6034
		食物栄養専攻	食物系共同研究室 2	03-5275-6141